

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年11月12日
【四半期会計期間】	第36期第2四半期（自平成24年7月1日至平成24年9月30日）
【会社名】	日本ユピカ株式会社
【英訳名】	JAPAN U-PICA COMPANY,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 上石 邦明
【本店の所在の場所】	東京都千代田区紀尾井町4番13号
【電話番号】	03(6850)0261(代)
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 馬場 賢尚
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区紀尾井町4番13号
【電話番号】	03(6850)0261(代)
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 馬場 賢尚
【縦覧に供する場所】	株式会社大阪証券取引所 (大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第35期 第2四半期 連結累計期間	第36期 第2四半期 連結累計期間	第35期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
売上高 (千円)	6,002,859	5,943,132	12,237,179
経常利益 (千円)	46,154	132,295	283,894
四半期(当期)純利益 (千円)	26,680	84,442	142,203
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	1,353	73,195	136,366
純資産額 (千円)	6,869,116	7,038,847	7,004,128
総資産額 (千円)	12,020,166	12,450,158	12,751,293
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	4.85	15.36	25.87
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	55.3	54.9	53.3
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	88,477	243,142	366,956
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	35,846	28,038	160,198
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	57,432	136,298	113,883
現金及び現金同等物の四半期(期末)残高 (千円)	2,513,032	2,802,083	2,722,923

回次	第35期 第2四半期 連結会計期間	第36期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成23年7月1日 至平成23年9月30日	自平成24年7月1日 至平成24年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	0.50	9.33

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間の業績は、樹脂材料におきましては、国内の設備投資の回復傾向等により、建築資材、輸送機器、工業機材用途は増加傾向にありましたが、住宅機材用途は減少となりました。機能化学品におきましては、欧州債務危機・円高の影響で輸出が減少しました。この結果、売上高は前年同期を下回る結果となりました。利益面では、適正価格の維持、原価低減に努め、前年同期を上回る結果となりました。一方、当社の中国子会社は、売上高は増加いたしました。収益面では改善はしているものの厳しい状態が続いております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高59億43百万円（前年同期比1.0%減）、経常利益1億32百万円（前年同期比186.6%増）、四半期純利益84百万円（前年同期比216.5%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### 〔樹脂材料〕

樹脂材料につきましては、震災後の復旧需要の反動により住宅機材用途は出荷減となりましたが、建築資材・輸送機器・工業機材用途は出荷増となり、その結果、売上高33億70百万円（前年同期比7.9%増）、セグメント利益（経常利益）31百万円（前年同期は経常損失56百万円）となりました。

#### 〔機能化学品〕

機能化学品につきましては、復興需要、エコカー減税の効果もあり自動車関連用途が出荷増となりましたが、依然として欧州債務危機や円高の影響があり輸出が低調に推移し、その結果、売上高25億72百万円（前年同期比10.7%減）、セグメント利益（経常利益）1億12百万円（前年同期比4.9%減）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前第2四半期連結会計期間末に比べ、2億89百万円増加し、28億2百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動による資金の増加は2億43百万円(前年同四半期は88百万円の増加)となりました。これは税金等調整前四半期純利益1億32百万円の計上に対し、減価償却費を1億15百万円負担したこと、売上債権の減少が2億20百万円、たな卸資産の減少が1億5百万円、仕入債務の減少が1億89百万円、法人税等の支払額が1億35百万円があったことなどが主な要因であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動による資金の減少は28百万円(前年同四半期は35百万円の減少)となりました。これは有形固定資産の取得による支出22百万円があったことなどが主な要因であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動による資金の減少は1億36百万円(前年同四半期は57百万円の増加)となりました。これは短期借入金の減少91百万円、配当金の支払38百万円があったことなどが主な要因であります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に、重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は1億9百万円であります。

なお、当第2四半期連結累計期間において当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	18,850,000
計	18,850,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在発行数 (株) (平成24年11月12日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	5,500,000	同左	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数は1,000株であります。
計	5,500,000	同左	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年7月1日～ 平成24年9月30日	-	5,500,000	-	1,100,900	-	889,640

( 6 ) 【大株主の状況】

平成24年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
三菱瓦斯化学株式会社	東京都千代田区丸の内2 - 5 - 2	2,090	38.00
東洋紡績株式会社	大阪府大阪市北区堂島浜2 - 2 - 8	1,699	30.89
菱陽商事株式会社	東京都港区西新橋1 - 1 - 3	391	7.10
日本コピカ社員持株会	東京都千代田区紀尾井町4 - 13	164	2.98
糺 英夫	京都府京都市	70	1.27
三立化工機株式会社	愛知県春日井市瑞穂通1 - 178 - 1	60	1.09
小林 悠治	山口県長門市	33	0.60
荻野 富弘	東京都中野区	29	0.53
小澤塗料工業株式会社	静岡県静岡市駿河区寿町6 - 1 8	28	0.50
中部液輸株式会社	愛知県名古屋市港区船見町4先	28	0.50
山田石油株式会社	山口県周南市河東町2 - 1 9	28	0.50
計	-	4,620	84.01

(7) 【議決権の状況】  
【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 3,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,495,000	5,495	-
単元未満株式	普通株式 2,000	-	-
発行済株式総数	5,500,000	-	-
総株主の議決権	-	5,495	-

(注) 単元未満株式の中には、自己株式337株が含まれております。

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
日本コピカ株式会社	東京都千代田区紀尾井町4 番13号	3,000	-	3,000	0.05
計	-	3,000	-	3,000	0.05

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、東陽監査法人により四半期レビューを受けております。



1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,222,923	2,302,083
受取手形及び売掛金	1 4,916,467	1 4,702,458
商品及び製品	939,876	888,135
仕掛品	78,087	70,525
原材料及び貯蔵品	452,882	410,321
その他	627,925	633,550
貸倒引当金	2,245	2,245
流動資産合計	9,235,918	9,004,828
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	763,720	747,780
機械装置及び運搬具(純額)	784,584	731,996
土地	1,340,442	1,340,442
その他(純額)	80,359	84,357
有形固定資産合計	2,969,106	2,904,575
無形固定資産	10,659	16,040
投資その他の資産		
その他	535,809	524,912
貸倒引当金	200	200
投資その他の資産合計	535,609	524,712
固定資産合計	3,515,375	3,445,329
資産合計	12,751,293	12,450,158
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1 3,814,372	1 3,626,000
短期借入金	521,944	438,592
未払法人税等	133,278	63,612
引当金	81,608	73,177
その他	1 270,426	1 335,626
流動負債合計	4,821,630	4,537,007
固定負債		
退職給付引当金	497,031	503,418
役員退職慰労引当金	69,541	10,594
再評価に係る繰延税金負債	278,466	278,466
資産除去債務	23,596	23,676
その他	56,898	58,147
固定負債合計	925,534	874,302
負債合計	5,747,164	5,411,310

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,100,900	1,100,900
資本剰余金	889,640	889,640
利益剰余金	4,347,730	4,393,696
自己株式	1,400	1,400
株主資本合計	6,336,870	6,382,836
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	23,190	18,379
土地再評価差額金	502,864	502,864
為替換算調整勘定	67,702	64,860
その他の包括利益累計額合計	458,352	456,383
少数株主持分	208,905	199,628
純資産合計	7,004,128	7,038,847
負債純資産合計	12,751,293	12,450,158

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	6,002,859	5,943,132
売上原価	5,134,101	5,012,689
売上総利益	868,758	930,443
販売費及び一般管理費		
運搬費	247,486	261,059
その他	571,487	534,073
販売費及び一般管理費合計	818,973	795,133
営業利益	49,784	135,309
営業外収益		
受取利息	1,677	1,569
受取配当金	8,730	16,569
その他	2,707	2,909
営業外収益合計	13,115	21,048
営業外費用		
支払利息	8,824	16,056
売上割引	4,103	4,295
その他	3,817	3,709
営業外費用合計	16,745	24,061
経常利益	46,154	132,295
特別損失		
固定資産除却損	1,533	-
特別損失合計	1,533	-
税金等調整前四半期純利益	44,621	132,295
法人税等	48,940	59,860
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	4,319	72,435
少数株主損失( )	30,999	12,007
四半期純利益	26,680	84,442

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失( )	4,319	72,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,021	4,811
為替換算調整勘定	7,694	5,571
その他の包括利益合計	5,673	760
四半期包括利益	1,353	73,195
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	28,583	82,473
少数株主に係る四半期包括利益	27,229	9,277

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	44,621	132,295
減価償却費	145,782	115,954
売上債権の増減額(は増加)	429	220,140
たな卸資産の増減額(は増加)	160,250	105,809
仕入債務の増減額(は減少)	128,684	189,470
その他	34,130	8,200
小計	192,537	376,528
利息及び配当金の受取額	10,407	18,138
利息の支払額	8,824	16,056
法人税等の支払額	105,642	135,469
営業活動によるキャッシュ・フロー	88,477	243,142
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	35,311	22,173
その他	534	5,864
投資活動によるキャッシュ・フロー	35,846	28,038
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	98,865	91,008
リース債務の返済による支出	6,345	6,958
配当金の支払額	35,086	38,331
財務活動によるキャッシュ・フロー	57,432	136,298
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,245	353
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	111,310	79,159
現金及び現金同等物の期首残高	2,401,722	2,722,923
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,513,032	2,802,083

【継続企業の前提に関する事項】

当第2四半期連結会計期間（自平成24年7月1日至平成24年9月30日）

該当事項はありません。

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

該当事項はありません。

【会計方針の変更】

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

該当事項はありません。

【会計上の見積りの変更】

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

- 1 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。  
なお、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
受取手形	80,595千円	55,290千円
支払手形	150,528	145,692
その他(設備関係支払手形)	11,392	3,024

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
現金及び預金	2,013,032千円	2,302,083千円
キャッシュマネジメントシステム預託金	500,000	500,000
現金及び現金同等物	2,513,032	2,802,083

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年5月9日 取締役会	普通株式	38,476	7	平成23年3月31日	平成23年6月27日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月23日 取締役会	普通株式	38,476	7	平成24年3月31日	平成24年6月25日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	樹脂材料	機能化学品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,123,050	2,879,808	6,002,859	-	6,002,859
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,123,050	2,879,808	6,002,859	-	6,002,859
セグメント利益又は損失( )	56,691	117,914	61,223	15,068	46,154

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない全社共通費用及び連結利益調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計
	樹脂材料	機能化学品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,370,898	2,572,233	5,943,132	-	5,943,132
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	3,370,898	2,572,233	5,943,132	-	5,943,132
セグメント利益又は損失( )	31,563	112,140	143,704	11,408	132,295

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない全社共通費用及び連結利益調整であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。



(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	
1株当たり四半期純利益金額	4.85円	1株当たり四半期純利益金額	15.36円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額につきましては、潜在株式がないため記載しておりません。

2 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
四半期純利益(千円) :	26,680	84,442
普通株主に帰属しない金額(千円) :	-	-
普通株式に係る四半期純利益(千円) : -	26,680	84,442
普通株式の期中平均株式数(株)	5,496,663	5,496,663

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月8日

日本コピカ株式会社  
取締役会 御中

東陽監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 原 口 隆 志 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 菊 地 康 夫 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている日本コピカ株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成24年7月1日から平成24年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、日本コピカ株式会社及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。